

さいとう・たかを「ゴルゴ13」500話到達!

小学館 マーケティング局 宣伝プロモーション室
〒101-8001 東京都千代田区一ツ橋2丁目3番1号
TEL:03(3230)5347 FAX:03(3263)1900

2010年3月

SHOGAKUKAN NEWS

小学館 ニュース

さいとう・たかを

ついに

「ゴルゴ13」500話到達!!

記念すべき第500話は、あの井沢元彦氏が脚本に参加!

「逆説の日本史」

日本劇画の草分け、大河連載継続中の「ゴルゴ13」が、
『ビッグコミック』6号(3月10日(水)発売号)で、連載42年目にして
ついに第500話を迎えます。これを記念し、第500話では「逆説の日本史」で知られる
井沢元彦氏に脚本協力していただきました。

この度、『ビッグコミック』2010年3月10日(水)発売の6号において、「ゴルゴ13」第500話目のエピソードが掲載されます。500話目といっても連載500回目という事ではありません。やや伝わりにくいかもしれませんが、若干補足しますが、「ゴルゴ13」という「1話」とは、連載1回分のことではなく、ページ数にして80ページから120ページほどの1エピソードのことです。そのすべてのエピソードに、主人公ゴルゴ13は登場しますが、それ以外は舞台となる国、地域、登場人物など1話1話が独立した別作品になっています。映画で喩えるならば、「007」シリーズという共通タイトルで、これまで第1作「ドクター・ノオ」に始まる22本の映画が撮られたということと同じように、「ゴルゴ13」シリーズには第1話「ビッグ・セイフ作戦」に始まるエピソードが綿々と連なっている、というのが一番近いイメージかもしれません。そしてそれが今、500話目に至ったということです。

この快挙を記念し、作品史上初の試みとしてゲストに「逆説の日本史」(『週刊ポスト』連載中)等で有名な作家の井沢元彦氏を迎え、氏のアイデアと脚本協力によって生み出されたエピソードが、第500話目を飾ることとなりました。サブタイトルは「史上初の狙撃者 ザ・ファースト・スナイパー」。3月10日(水)発売の『ビッグコミック』6号と、3月25日(木)発売の同7号の2号にわたって掲載されます。エピソード中ではゴルゴ13が、今まで使ったことのない特殊な兵器を使って狙撃に挑みます。それも井沢氏らしいと思わずニヤリとしてしまう兵器……

ぜひこの記念すべき500話目にご注目いただけますようお願い申し上げます。また、この件を貴メディアにてお取り上げいただき、500話目をより多くの方にご堪能いただけたら幸甚に存じます。

小学館『ビッグコミック』編集部



「ゴルゴ13」について

「ゴルゴ13」は、1968年11月発売の『ビッグコミック』1月号から連載がスタートしました。以来42年間一度も休載することなく毎号40ページ以上の特大ページ連載を続け、しかもその間『ビッグコミック』の読者投票では常にトップクラスを維持、関連書籍の発行部数が累計2億冊を超えるなど、まったく衰えない人気を誇っています。質・量を兼ね備えた、真にコミック界の金字塔と呼べる作品だと考えております。

◆この件についてのお問い合わせ先(左の画像のご提供など)

小学館・コミック宣伝課/今本統人(『ビッグコミック』宣伝担当)
☎03-3230-5730 imagine@mail.shogakukan.co.jp

※エピソードの内容についてはお答えできません。ご了承ください。

